

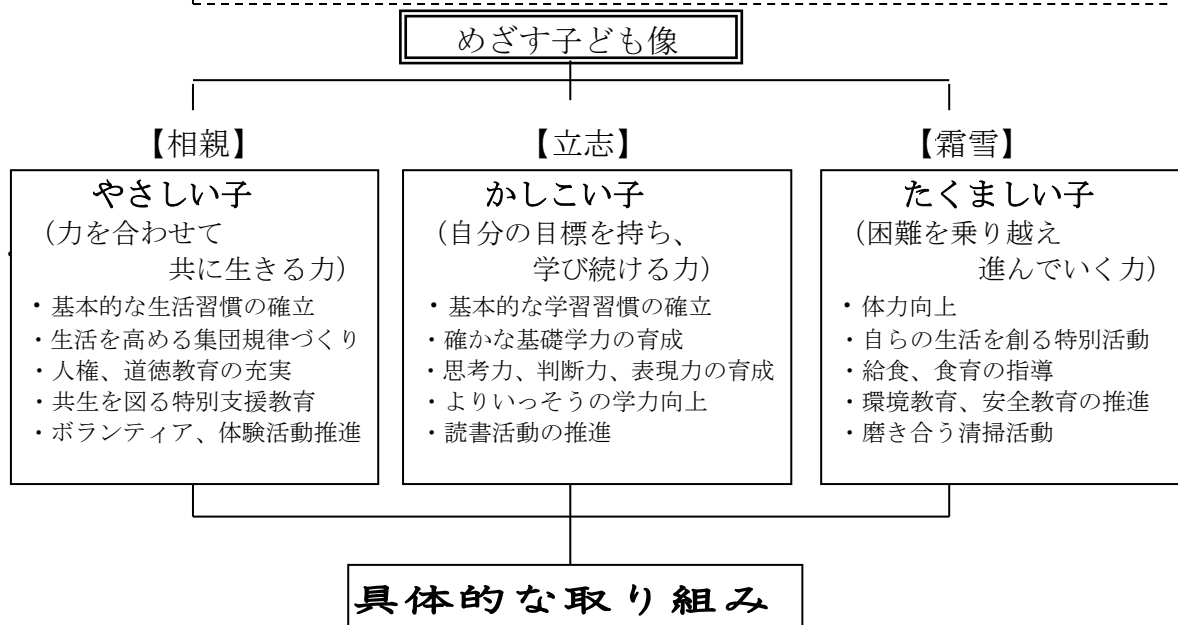
# 令和6年度 郷土の先哲を学ぶ全体計画

学校教育目標

**やさしく、かしこく、たくましく**

～ 学びを支える基礎・基本を身につけ、自ら考え、仲間とともに解決する児童の育成～

郷土を愛し、伝統や文化を尊重し、自然や人を思いやる豊かな心と幅広い知識と教養を身につけ、未知の課題に立ち向かう想像力とともに、自主自律の精神を有し、心身ともに健康な児童の育成



① 淡窓先生を学ぶ授業の実施（年間計画に沿って行う）  
 <学年のめあて>

低学年 かるたをしたり、淡窓先生縁の場所を訪ねたりすることで淡窓先生に親しみをもつ。	中学年 淡窓すごろくをしたり、資料館を訪ねたりすることで淡窓先生の生涯を知る。 小ヶ瀬井路について学ぶことから広瀬久兵衛を知る。	高学年 読本「淡窓先生」を読んだり、咸宜園の生活を学んだりすることから淡窓の教えについて知る。
---	--	--

② 「桂林マインド」の取り組み

- 自分から元気にあいさつ ～強化週間の設定
- 礼儀正しい言葉遣い ～ 職員室への入り方と教師に対する敬語表現の徹底
- 整理整頓 ～ 整とん係（各学級）、靴・傘・ロッカーの整頓の定期的な呼びかけ
- 静かにきびきび行動 ～ 休み時間終了時、清掃前・後の無言移動の徹底・放送での評価
  - ・ 「桂林万善簿」を毎月1回、最終金曜日の朝会でタブレット端末を使用して振り返り、「桂林マインド」の定着を図る。
  - ・ 経過報告を昼の放送や全校集会の場で行う。

③ 全校朗唱と学級朗唱・・・姿勢を正して

- ・ 始業式・終業式で「休道の詩」の朗誦。（状況に応じて）
- ・ 全校集会で「淡窓先生の言葉」の朗誦。（月ごとのもの）
- ・ 学級でも同様のものを朗誦する。